

第二次紀宝町地域福祉(活動)計画の概要①

「福祉」ってしあわせを意味する言葉

「地域福祉」は、住みよい地域社会をめざして地域住民や社会福祉の関係者が相互に協力し合い、福祉課題の解決に取り組むことであるといえます。

そこで、地域福祉を推進する為の具体的方策のひとつが地域福祉(活動)計画の策定と実施となります。そこで、地域福祉(活動)計画を実施するにあたり、住民が主役となつて、紀宝町の生活と福祉の現状を把握して、取り組みを行っていきますが、地域(区)には個別性や特



[第2次紀宝町地域福祉(活動)計画書]

性などがあり、地域ごとに適している方法を考えながら実施していく際に、この計画書を活用していきます。

具体的な「基本理念」と「活動指針」

基本理念は「みんなが **ふだんのくらしを** **しあわせに** **感じるまちへ**」と掲げ、住民一人ひとりが地域福祉を推進する、やさしくあたたかなまちをめざします。

①住民のみんなが主役

みんなが持っている知恵と力を持ち寄り、お互いを支え合います。

②「ふくし」意識の向上

子どもから高齢者まで、誰もがお互いを認め合うことが大切になります。

③多様な参加

多様な人たち、多様な参加で、初めは戸惑いますが、参加してみませんか。



[計画の基本理念]

④学び合い、工夫し、創る

地域福祉のカタチは地域により様々、地域活動を創るために工夫し、学び合いまししょう。

⑤困難を避けない、あきらめない

地域社会で起きている問題と向き合い、逃げることなく解決する努力をすることで地域社会は良い方向へ変化します。

次回、重点項目について記載します。

社会福祉法人 紀宝町社会福祉協議会

紀宝町鶴殿一〇七四番地一

電話 〇七三五-三三-〇九五七

E-mail honsho@kino-shakyo.or.jp